

TSUDOI

スタンダードプラン 週次レポート

TSUDOIはブロックチェーンと仮想通貨に特化した情報配信サービスです。

本レポートコンテンツ

◆TOP銘柄分析ガイド

今週の急上昇銘柄分析、上昇理由と将来予測

◆狙い目：中堅銘柄発掘ガイド

世界トレンド銘柄の分析

◆大穴：新規銘柄発掘ガイド

CMC新規リスト銘柄分析

◆調査銘柄 早見表

TOP	 NEAR Protocol	 Theta NetWork	 Fetch.ai
中堅	 Starknet	 Manta Network	 Metis
新規	 Arkham	 Band Protocol	 Wilder World

このレポートはTSUDOIの有料サービス、スタンダードプランの加入者専用の情報です。レポートの内容は個人的な使用のみを対象としており、商業的な利用は事前の許可が必要です。

レポートの読み方については、一覧に含まれる [「必見！成功へ導く3つの仮想通貨投資術」](#) をご覧ください。

 **とは** リサーチ担当の目線で、関連ニュースから中長期的に、いい影響がありそうな銘柄に表示しています。


有料
レポート

週次トークン価格高騰 TOP銘柄

トップ銘柄 分析ガイド 3/7

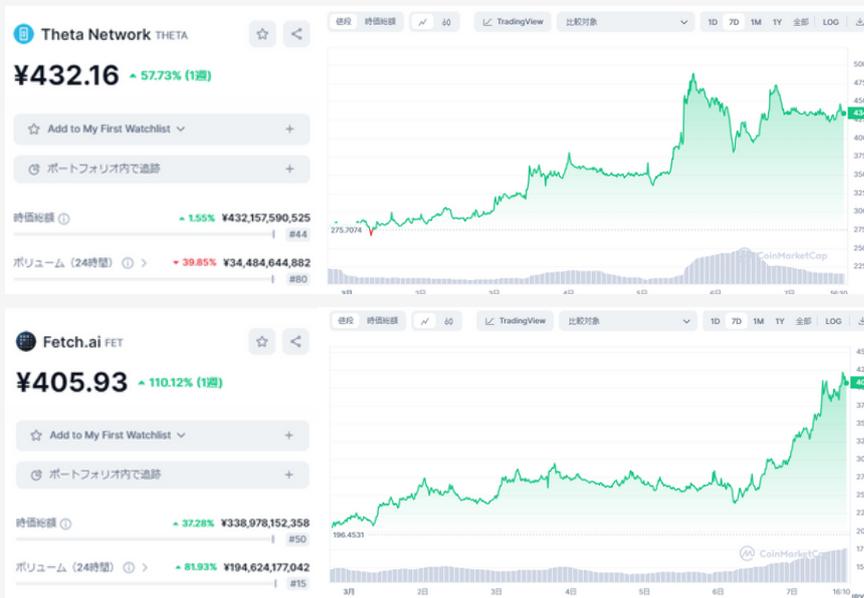
本分析ガイドは、Coinmarketcap（CMC）サイトにて、7日間を通してトークン価格が最も高騰したTOP銘柄を調査し情報を提供するものです。話題になっている銘柄を週次でまとめて分析することで、市場で何が起こったのかどの銘柄が注目されているのかを把握することができます。

CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	時価総額	トークン価格	市場規模 ベンチマーク 比較	24時間 取引量 ランク	上昇率 7days
#21	 NEAR Protocol	Layer1	¥871,457,655,155	¥834.92	77.53倍 (ETH比)	#14	▲42.79%
#44	 Theta NetWork	Layer1	¥432,157,590,525	¥432.16	156.35倍 (ETH比)	#80	▲57.73%
#50	 Fetch.ai	IoT	¥338,978,152,358	¥405.93	1.51倍 (VET比)	#15	▲110.12%

TOP銘柄チャート

上記画像は、Coinmarketcap（CMC）で記載されている7日間の価格推移を表示したチャートとなります。基軸通貨であるBTC価格は、直近7日間で、▲4.22%となっております。





参照元：Coinmarketcap

銘柄の価格高騰要因(考察)

NEAR Protocol：NEAR

注目ポイント：3/5 1億のNEARアカウントが作成された旨を発表など新規ユーザー獲得の実績への評価

今回の高騰要因は、新規ユーザー獲得の増加と、そのブロックチェーン上でのゲームおよび分散型金融（DeFi）プロトコルの人気上昇によるものと考えられます。**2024年に1200万以上の新規アカウントが導入され、3/5公式SNSにて1億のNEARアカウントが作成された旨を発表**されるなど、オンチェーン活動に関する実績が積みあがってきていることを示しています。特に、ゲームとDeFiプロトコルが注目を集めており、**本情報は業界内での実績として、投資家より評価され始めている要因と考えられます。**

Theta Network：THETA

※先週のGoodマーク銘柄が引き続きランクイン

注目ポイント：5/1 Theta EdgeCloudリリースによる期待感& AI 銘柄のトレンド

先週に引き続き、**Theta EdgeCloudが2024年5月1日にリリース予定**で、クラウドコンピューティングと分散システムへの期待が高まっています。Theta Networkは、エッジコンピューティングを支える特許技術を持つブロックチェーンネットワークで、技術革新と将来性で市場の注目を継続的に集めています。

Theta EdgeCloudは、AIやビデオアプリケーション用の計算を分散型ネットワークを通じてより効率的に行うための新しい技術的進歩と、それに関連するモバイルデバイスを活用する様々な試みに焦点を当てています。

Fetch.ai：FET

注目ポイント：3/5 「Fetch Compute」と呼ばれる 1 億ドルのインフラ投資プロジェクトの立ち上げを発表

Fetch Compute プロジェクトは、開発者とユーザーが AI 開発に必要なコンピューティング能力を活用するためのプラットフォームを提供する。目的は、AI 開発者の高度なアプリケーションを作成する作業をサポートし、人工知能経済の基盤を深めることである。**AI 市場は、今後も急速に成長していくと予想されています。Fetch Computeは、1億ドルの資金を基にAI 開発の民主化と AI 経済の発展に貢献する可能性があります。**このプロジェクトの利用拡大は、FETの需要増加に繋がることから、期待感が高まっております。**直近トークン価格は高騰しておりますが、中長期的には、AI 市場の継続的なトレンドとFetch Compute プロジェクトの開発進捗には期待が高まる可能性があります。**

CMCサイト内 検索トレンド中堅銘柄 新規リスト銘柄

狙い目：中堅銘柄 発掘ガイド 3/7

このガイドでは、将来的に市場をリードする可能性を秘めた中堅銘柄を見つけるために、下記分析手法を採用しています。Coinmarketcap（CMC）における過去7日間の検索トレンドを分析し、注目を集めている中堅銘柄に関する情報を提供することです。

検索トレンド3銘柄

CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	時価総額	トークン価格	市場規模 ベンチマーク 比較	24時間 取引量ラ ンク	上昇率 7days
#64	 Starknet	Layer2	¥254,682,984,294	¥349.84	6.56倍 (MATIC比)	#24	▲26.39%
#109	 Manta Network	Layer2	¥126,999,346,734	¥505.97	13.15倍 (MATIC比)	#65	▲20.91%
#149	 Metis	Layer2	¥77,330,802,645	¥14,728.14	21.60倍 (MATIC比)	#231	▼13.67%

検索トレンド中堅銘柄 注目要因(考察)

下記3銘柄は、全てレイヤー2分野の銘柄となります。この分野が注目されている共通の理由として、**Ethereumの待望のアップグレード「Dencun」が3月13日に実施される予定**が挙げられます。これは2023年4月以来の最も大きな変更となります。Dencunアップグレードの重要機能の一つは、「**プロト・ダンクシャーディング**」で、**イーサリアム上に構築された補助的な「レイヤー2」ネットワークのトランザクションコストを削減するように設計されています**。これにより、**レイヤー2の需要拡大に繋がると期待されています**。

Starknet : STRK

注目ポイント：Starknet v0.13.1&Pathfinder v0.11.1&のアップグレードに関する期待感

上記の通り、Ethereumのアップグレードによるレイヤー2分野の需要拡大に合わせ、**メインネット公開以降で実績を積み重ねレイヤー2分野5位の実績(L2BEAT調べ)と、さらに下記アップグレードが控えていることでの期待感が高まっています**。Starknet v0.13.1(Starknetの基盤となるソフトウェアのアップグレード)が3/6リリース予定、Pathfinder v0.11.1(Starknet上でDApp開発を容易にするフレームワーク)、Juno v0.11.0(Starknet上で動作するCosmos SDKベースのチェーン)が近日リリース予定となっています。

Manta Network : MANTA

注目ポイント：3/6 Blast Off to Mantaキャンペーン開始での注目が集まる

上記の通り、Ethereumのアップグレードによるレイヤー2分野の需要拡大に合わせ、このキャンペーンは、BlastからMantaへの移転を促すもので、参加すると報酬がもらえます。キャンペーンへ参加するメリットとして、Blastからの資産移動は通常14日間かかりますが、Mantaに移転することでこの待ち時間がなくなり、資産をすぐに利用できるようになります。このようなエアドロップに関するキャンペーンは、レイヤー2分野における投資家の注目度が高く、多くのプロジェクトがユーザー獲得のために実施しています。

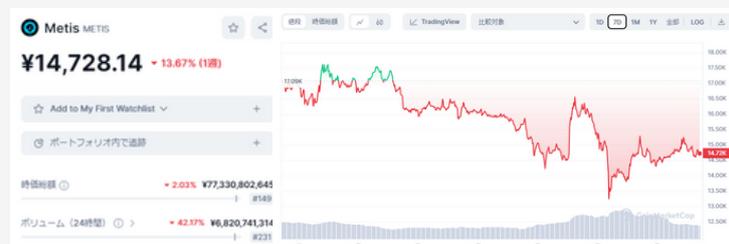
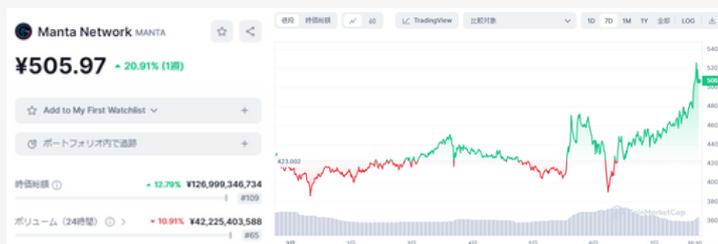
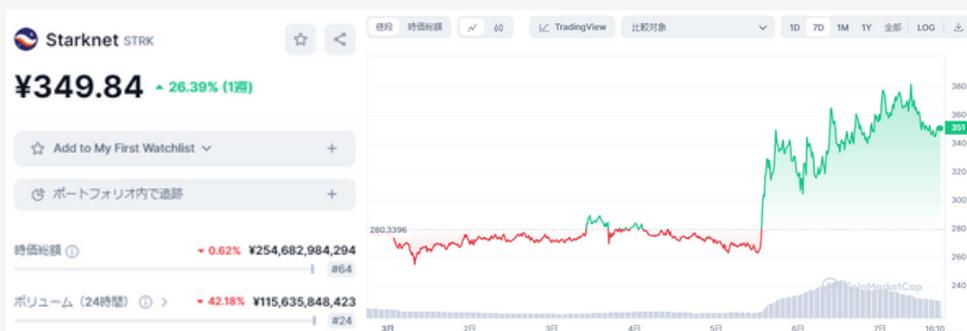
Metis : METIS

注目ポイント：『Metis Ecosystem Development Fund (Metis EDF)』と分散型シーケンサーのリリース

上記の通り、Ethereumのアップグレードによるレイヤー2分野の需要拡大に合わせ、月次レポートにて記載させていただいた通り、4.6 million METIS(約4.6億ドル相当)を用いて経済圏を拡大させるMetis EDFへ期待が寄せられるなか、レイヤー2分野における課題の1つであるシーケンサーに関して、独自の分散型シーケンサー機能のリリースを行うことで、今後の展開にも注目が集まることが考えられます。

中堅銘柄チャート

以下の画像は、CMCでの7日間の価格推移のチャートとなります。基軸通貨であるBTC価格は、直近7日間で、▲4.22%となっております。



大穴：新規銘柄 発掘ガイド 3/7

このガイドでは、将来的に市場をリードする可能性を秘めた大穴：新規銘柄を見つけるために、二つの重要な分析手法を採用しています。1つ目は、CMCに新たに掲載された銘柄を対象に、時価総額ランキングで50位から200位の間に位置する新規銘柄があるかどうかを調査し、その情報を提供することです。2つ目は、Tier1VCのポートフォリオ銘柄の中で、直近7日間で時価総額の順位を上げている注目の銘柄を調査し、情報を提供することです。

CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	時価総額	トークン価格	市場規模 ベンチマーク 比較	24時間 取引量 ランク	直近7日間 のCMC推移
#174	 Arkham	AI & Big Date	¥61,966,966,424	¥413.11	13.98倍 (NEAR比)	#63	197→166
#196	 Band Protocol	Oracles	¥49,473,911,138	¥354.07	35.05倍 (LINK比)	#462	231→197
#318	 Wilder World	Gaming	¥28,164,761,089	¥108.42	23.70倍 (IMX比)	#926	197→166

Arkham : ARKM

注目ポイント：話題の情報発信でARKMへの関心も高まる

Arkham Intelligence は、ブロックチェーン分析プラットフォームとなり、Coinbase, Digital Currency Group より出資を受けている **AI銘柄となります**。最近では、北朝鮮のハッカー集団「ラザルス」による暗号通貨窃盗事件を追跡した記事が投稿されたり、イギリス政府やイーロン・マスク氏のビットコイン保有量を調査するなど、話題となる情報発信を続けています。Arkham Intelligenceの知名度と信頼性が高まることはARKMへの関心も高まることを示しています。昨年11月の月次レポートにてGoodマークを付与しており配信時よりおよそ500%の価格高騰を記録しています。

Band Protocol : BAND

注目ポイント：Stellarとの提携を発表

本銘柄は、Binance、The Spartan Groupなどの有名VCが出資するクロスチェーンデータオラクルプラットフォームとなります。3/7 Stellarとの統合を発表、現状テストネットでの統合ではありますが、ステラネットワーク上でのDeFiや分散型アプリケーション開発への可能性が広がることで、Band Protocolの需要が高まることが期待されます。

Wilder World : WILD

注目ポイント：NVIDIA GeForceとの提携

本銘柄は、DCG (Digital Currency Group)、Animoca Brandsなどの有名VCが出資するブロックチェーン技術を活用したメタバースプラットフォームです。本提携により、従来のハイスペックなゲーミングPCがなくても、ブラウザと高速インターネットさえあれば、どんな端末でもプレイ可能になりました。この取り組みによって、場所や時間、デバイスの制約を受けることなく、誰もがWilder Worldのメタバース世界に参加できるようになり、メタバース体験をより多くの人々に届けることが可能となることが期待されています。



引用元：

本レポートにおけるデータおよび分析は、以下の情報源を基にしています。

- CoinMarketCap : <https://coinmarketcap.com/>
- CoinCarp : <https://www.coincarp.com/>
- Messari : [https://messari.io/-](https://messari.io/)

注意事項

本レポートは、投資助言を提供するものではありません。提供される情報は、一般的な解説に限定されており、個別の投資判断に直接適用するものではありません。投資に関する最終決定とその結果について、当方は一切の責任を負いません。

レポートの内容は個人的な使用のみを対象としており、商業的な利用は事前の許可が必要です。商業利用に関するお問い合わせは下記よりご連絡ください。

発行元：TSUDO I

メールアドレス：info@sigmainc.co.jp

ウェブサイト： <https://tsudo-i-platform.co.jp/>